

募集要項

出演者

舞台上で演じてみたい!

申込条件: 原則としてすべての稽古と公演に参加できること。

支援者

じゆう劇場の活動を支援したい!

申込条件: 単発的なサポート、特技や技能に応じ限定した仕事でも可能です。

お試し参加

じゆう劇場の活動を知りたい!

申込条件: 活動の様子を体験してから参加を決めたい方。

募集対象:

基本的に鳥取県在住、あるいは鳥取県へ通勤や通学をしている方で、参加意欲があればどなたでも参加可能です。(年齢、性別、障がいの有無、障がいの種類や程度、舞台経験の有無は問いません。)

選考方法:

書類選考及び、面接による選考。面接の日程については応募された方に後日お知らせします。
※支援者をご希望の方は締め切り日を過ぎてても随時募集しております。

申込方法:

下の申込書に必要事項を記入し、下記応募先へ郵送またはファックスしてください。必要事項を電子メールで送っていただいても結構です。
※いただいた個人情報は本事業以外には使用しません。

応募先 & 問合せ先:

じゆう劇場応募係(担当:安田) 〒689-0405 鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1812-1鳥の劇場内
電話・ファックス: 0857-84-3268 電子メール: info@birdtheatre.org

稽古場所:

鳥の劇場(鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1812-1) ※浜村駅から鳥の劇場までは送迎を行います。遠方の方も気軽にご参加ください。
※稽古や公演参加にかかる交通費などは規定によりお支払いいたします。

稽古予定:

6月26・27日 7月9・10・16・17・23・24・30・31日 8月6・7・20・21日 9月3・4・8・9・10日 計19日を予定。
新型コロナウイルスの影響でやむを得ず日程を変更する可能性があります。 ※稽古時間は1日3時間程度。

公演予定:

9月(鳥の演劇祭14にて)

じゆう劇場について

じゆう劇場は、特定活動非営利法人鳥の劇場のプロデュースのもと、2013年8月に活動を開始したプロジェクトです。障がいのある人、ない人が一緒に舞台を作り、日常では隠れがちそれぞれの豊かさを発見し、観客と分かち合うことを目指しています。人間の「じゆう」について考えるためにこの名前にしました。継続的に作品を作り、鳥取県内や県外で作品を発表しています。

これまでの取り組み

2013年に立ち上げ。2014年に「第14回全国障がい者芸術・文化祭鳥取大会」で『三人姉妹』(原作:チューホフ)を上演。以降、「鳥の演劇祭」や県内外で毎年公演を行なっています。また、2017年には「2017年日本/フランス 障がい者の文化芸術国際交流事業 ジャパン×ナント プロジェクト」で公演を行いました。主な作品は『ロミオとジュリエット』から生まれたもの』『じゆう劇場版「銀河鉄道の夜」』『「マクベス」からさまよい出たもの』。

お知らせ

じゆう劇場のホームページが出来ました。活動情報やじゆう劇場のドキュメンタリー映画「じゆう劇場の瞬き」を公開しています。ぜひご覧ください。

「じゆう劇場の瞬き」とは

映画監督山崎樹一郎氏によるドキュメンタリー作品です。鳥取県内各所の図書館などでも閲覧または貸し出しが可能です。

じゆう劇場 🔍



鳥の劇場について

BIRD Theatre Company TOTTORI

2006年1月、演出家・中島諒人を中心に設立。鳥取県鳥取市鹿野町の廃校になった幼稚園・小学校を劇場施設へ手作りでリノベーションし、収容人数200人の“劇場”と80人の“スタジオ”をもつ。劇団の運営する劇場として、現代劇の創作と上演を中心に、国内・海外の優れた舞台芸術の招聘、舞台芸術家との交流、他芸術ジャンルとの交流、教育普及活動などを行なっている。また2008年から、地域や行政との協働による演劇祭「鳥の演劇祭」を開催している。2011年度国際交流基金地球市民賞受賞。

申込書

フリガナ	女	年齢	年	月	日生(歳)
氏名	男	希望	出演者	・ 支援者	・ お試し参加
所属(学校、施設等の名称)					
住所 〒					
連絡先	電話(自宅)	(携帯)			
	ファックス	電子メール			
鳥の劇場への移動手段 ※鳥の劇場の最寄り駅とバス停は、【駅】JR浜村駅 【バス停】立町(鹿野町)					
自家用車 ・ 公共交通機関 [バス ・ JR / 区間 ~ まで]					
保護者・所属 同意欄	氏名	応募者との関係			
緊急連絡先	氏名	連絡先			
応募動機(自己PR・好きなこと・得意なこと)					